

防災講話

非常用持ち出し品を考えよう

2022年9月12日(月)

- ◇講師 清流の国ぎふ 防災・減災センター
岐阜大学 地域減災研究センター 特任准教授
村岡 治道 様



- ◇実施形態

1・2年生は体育館において対面で受講しました。



◇生徒の感想から

**食べ物や飲み水の心配だけしか考えていなかった。
先生に指摘されて、トイレやお風呂も使えなくなる
という現実に気が付いた。家にある物、足りない物
が何かを家族で話し合い、備えをしたい。**



3年生は統一テーマで LHR を教室で実施しました。村岡先生作成「自宅を離れて生活する時の防災知識」から、より現実的な観点か防災知識を学びました。

また、岐阜大学高木朗義教授監修「防災・減災わかる→できる 支援アプリ」を各自でダウンロードして体験しました。

いずれも、来春からの新生活に役立つツールでした。

